

# 大名みえ子です

東海村村松 2401-2  
oona\_toukai@yahoo.co.jp

ご相談はお気軽にお寄せください

電話・FAX 029-284-0761

## 9月議会一般質問

### 村民生活に関わる7項目について質す

前号に引き続き一般質問での質疑のうち2項目についてご報告致します。

#### 質問3 教育と競争は無縁、全国一斉学力テストは不参加とすべきです

来年4月24日に、小学6年、中学3年生を対象に行う全国一斉学力テストは、就任間もない当時の中山文科大臣が「もう少し競い合う心が必要だ」など述べたことがきっかけになっているように、目的は「競争心をあおる」ことにあるのではないかと懸念されている。共通テストを受けることで、子どもたち自身が比較の対象とされ、競争させられ、ランク付けされるというプレッシャーを受け、コンプレックスを感じるという心の痛みを大変心配する。すでに茨城県教委の学力テストに参加しており、また、日常の授業の中で、各児童生徒の到達については把握しているはず。本来、教育に比較や競争は無縁のものである。40年前に行われ、1966年度に廃止された全国テストの歴史的経過にも学び、本村としては不参加とすべきと考えるがどうか。

#### 教育長 学習状況を把握するために全国的なデータが必要、実施の方向で考えている

学校教育は子どもたちに基礎・基本を着実に身につけさせ、確かな学力をつけることは当然の責務。そのために個々人の達成状況を把握し、適切な補充・発展をすると共に、指導法の改善が必要。本村の子どもたちの学習状況を把握するために全国的なデータが必要。この全国テストはその一手段と考える。「競争意識の激化」や子どもたちへの心理的な影響については、充分配慮する環境整備をしていく。集計・採点等は第三者が処理するので、先生方の負担も軽減される。子どもたち一人ひとりの基礎・基本を着実に身につけられるための学力テストと位置づけたい。

#### 質問4 新しくなる白方小への通学路の安全確保について

先の6月議会以後、住民の方から「学校が原電線を越えて移転となると、全校で約9割の童が原電線を横断して通学することになる。原電線は車の往来が激しいので、交通事故に巻き込まれる危険性が高くなり心配だ。その危険性から児童を守るための安全確保対策を充分求めてほしい」旨のお電話をいただいた。ご心配なお気持ちを村政に反映させたいと考えるが、通学路の安全対策について基本的な考え方を質す。



## 教育次長 先生や保護者、地域住民、安全協会などご協力をいただいて事故防止に努めている

通学道路や通学途上での事件・事故を危惧されるのは当然であり、教育委員会としても心配されている方の声があることは充分理解する。子どもたちを守るために、先生、保護者、地域住民、安全協会などの方々のご協力を頂きながら、日夜事故防止に努めている。本年4月26日に、学校・地域・行政が一堂に会し、児童・生徒が安心して登下校できる安全対策について協議をする「児童・生徒の安全対策地域ネットワーク協議会」が設立され、安全を確保するための体制・活動を充実するために、年3回、学期ごとに開催を予定している。新白方小の通学路の安全確保では、原電線の歩道拡幅、通学路の見直し、地元ボランティアによる立哨指導の強化等も考えられる。今後も事件・事故を未然に防ぐための様々な努力を図っていく。



**日立製作所ニュースリリースから** 日立製作所は日本原電東海第二発電所における可燃性ガス流量計の数値不正問題に関連して次の発表を行いましたのでお知らせします。

### 日本原子力発電東海第二発電所における可燃性ガス濃度制御系流量計の不適切な補正への関与について

当社は、日本原子力発電株式会社(以下、日本原子力発電)より依頼を受け、過去に同社より請け負った東海第二発電所の可燃性ガス濃度制御系(以下、FCS)の流量計校正作業に関して調査を進めておりましたが、その結果、当社の社員が日本原子力発電の指示により、流量計の不適切な補正に関与していたことが認められました。当社の社員がこのような行為に関与していたことは誠に遺憾であり、深く反省しております。

今後は、当社がこれまで取り組んできたコンプライアンス教育を着実に積み上げていくとともに、同種の事例の有無の再点検を実施し、信頼回復に向け再発防止に努めていく所存です。

なお、日本原子力発電は、FCSの流量計校正作業に関して、本年8月9日に経済産業省原子力安全・保安院から報告徴収指示を受け、本日、調査結果を同院に報告しています。

以上

2006年9月8日 株式会社日立製作所執行役社長 古川一夫

### あなたもぜひ読んでみませんか

しんぶん赤旗	日刊紙	月2900円
	日曜版	月800円

感想を聞かせて  
くださいネ!

バックナンバーは、日本共産党茨城北部地区委員会のホームページでお読みいただけます。

<http://www.jcp-net.jp/ibahoku/>